

故郷での不自由な暮らし

匿名希望（当時岡山県在住 昭和 14 年生まれ）

昭和 17 年、満州から着のみ着のまま岡山に戻った。母と娘が亡くなったので、父と 2 人で戻った。父の兄夫婦にあずけられて育った。チャンチャンコとガマで編んだ長くつで頭はシラミだらけ。学校帰りには飛行機が飛んでいた。その時は田んぼの岸によりかかってしばらく隠れていた。配給と作っていたさつまいもの食事。学校から木こりに行ったり、イモ作りで勉強する時間がなかった。